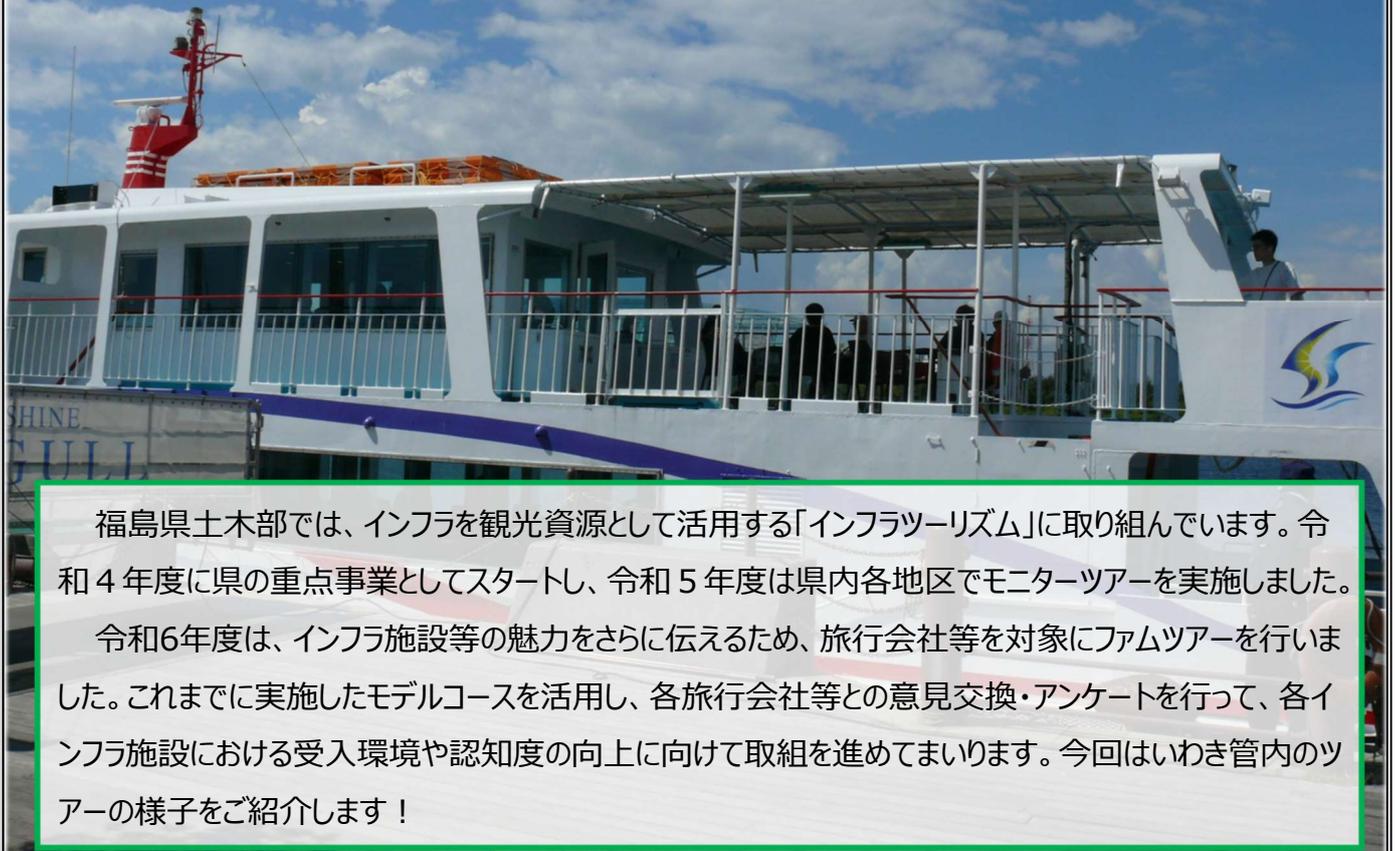


まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.9 2 令和6年10月2日発行

ふくしまインフラツーリズム推進事業 令和6年度 ファムツアー



福島県土木部では、インフラを観光資源として活用する「インフラツーリズム」に取り組んでいます。令和4年度に県の重点事業としてスタートし、令和5年度は県内各地区でモニターツアーを実施しました。令和6年度は、インフラ施設等の魅力をさらに伝えるため、旅行会社等を対象にファムツアーを行いました。これまでに実施したモデルコースを活用し、各旅行会社等との意見交換・アンケートを行って、各インフラ施設における受入環境や認知度の向上に向けて取組を進めてまいります。今回はいわき管内のツアーの様子をご紹介します！

【実施日】

令和6年9月11日（水）～12日（木）

【場 所】

いわき市

【参加者】

旅行会社の5社5名が参加



【概要・行程表】

9月11日 (水)

11:00 いわき駅 集合
11:30～13:00 ワンダーファーム (昼食)
13:00～14:30 小玉ダム
15:10～16:10 いわき市
石炭・化石館ほるる

9月12日 (木)

9:20～11:00 アクアマリンふくしま
11:00～12:00 小名浜デイクルーズ
12:00～13:30 いわき・ら・ら・ミュウ (昼食)
13:50～14:40 いわき新舞子ハイツ
14:40～15:00 塩屋崎灯台
15:00～15:30 いわき七浜海道

①小玉ダム

小玉ダムは夏井川総合開発の一環として建設された重力式コンクリートダムです。平成9年3月に福島県が管理する多目的ダムとして完成しました。小玉ダムでは、出水時の洪水調整により、いわき市の市街地を洪水から守るとともに、ダムへの貯水により、水不足を解消することで、地域住民の安全で安心な生活に役立っています。

▼概要説明



▼監査廊



▼堤頂長 280m



▼堤高102m 県内4番目



②いわき七浜海道

「いわき七浜海道」は、復旧・復興事業により整備された防潮堤や既存の国・県道や市道などを活用し、自転車走行空間として整備された復興サイクリングロードであり、勿来の関公園から久之浜防災緑地までの総延長約53kmのサイクリングルートです。

<2019年8月> 勿来の関公園から三崎公園までの約26kmの区間の整備が完成

<2020年8月> 三崎公園から新舞子ビーチ間13kmの整備が完成

<2021年3月28日(日)> 約53km全線開通



▼青い空に 塩屋埼灯台✧



▲勿来から久ノ浜まで
R3.3.28全線開通！



弁天川水門
東日本大震災時の津波被害
をきっかけに、平成29年2月
県内初の津波高潮水門が
完成！



勿来、小名浜、永崎、豊間、
薄磯、四倉、久ノ浜の七浜
総延長約53km！

▼記憶石【未来への希望】



✎ 編集後記 ✎

今回はモデルコースを活用した旅行会社向けファムツアーを実施しました。ツアーの一週間前に、施設案内育成研修を行ったことで、当日は来訪者が興味をひくようなポイントを捉えて説明することができました。

ツアー内で訪れた七浜海道では、いわき新舞子ハイツの「新舞子サイクルステーション」において自転車をレンタルし、「サイクルツーリズム」も体験することができました。美しい海岸線を眺めながら、復旧・復興事業で整備された箇所を見て回ることで、参加者の満足度も高いものとなりました。

今年度のインフラツーリズム推進事業では、上記のファムツアー実施後、施設のポイントを魅力的に伝えるガイドマニュアルを作成し、各施設へ展開する予定です。まちづくり推進課では、引き続きインフラ施設のPR等を行い、県内のインフラツーリズム推進に取り組んでまいります。

モニターツアーの様子や
県内のインフラ施設につ
いては、こちらのポータル
サイトで紹介していますの
で、ぜひご覧ください！



ふくしまインフラツーリズムポータルサイト
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/infra/>

【まちづくり瓦版発行元】

福島県土木部まちづくり推進課

○TEL 024-521-7511

○FAX 024-521-7956

○e-mail

machizukuri@pref.fukushima.lg.jp

○URL

<http://www.pref.fukushima.jp/machi/>